

内蔵LTO2 ユニット (PG-LT201、PGBLT201、PGBLT201C、PGBLT201C1、PGBLT201C2)

(1) 概要

LTO(Linear Tape Open) Ultrium2 フォーマットを採用したハーフハイトの内蔵型テープ装置です。

(2) 特長

- ・ データテープ 1 巻当たり非圧縮データ 200GB(圧縮率 2 倍のデータのときは約 400GB)の大容量のバックアップおよび最大 24MB/s(非圧縮時)の高速転送が可能です。
- ・ 省スペースなハーフハイトのドライブです。
- ・ カートリッジ内にメモリ(LTO-CM)を内蔵しており、カートリッジ内データへの高速アクセスを実現しています。

(3) 仕様

項目	仕様	備考
製品名称	内蔵 LTO2 ユニット	
型名	PG-LT201, PGBLT201, PGBLT201C (*1) PGBLT201C1 (*1), PGBLT201C2 (*1)	<ul style="list-style-type: none"> ・PGBLT201Cは、TX200 S2専用型名。 ・PGBLT201C1は、TX200 S3, TX300 S4, TX300 S5専用型名。 ・PGBLT201C2は、TX200 S5専用型名。
インターフェース	Ultra160 SCSI	LVD
データ記録方式	固定ヘッド、リニア記録方式	
データ記憶容量(*2)	非圧縮時 200GB/巻 圧縮時 約400GB/巻 (圧縮率2倍のとき)	
データ転送速度(*3)	最大 24MB/s (非圧縮時)	ドライブー媒体間
データ記録形式	LTO Ultrium-1 (Read/Write) LTO Ultrium-2 (Read/Write)	
エラーレート	訂正不能エラーは1x10 の17乗bitのリードに1回以下	
外形寸法[mm]	幅 146 x 高さ 41.5 x 奥行き 214 5インチ内蔵オプションベイを1スロット使用	ベゼル、コネクタ部を含まない
質量	1.4 kg	
消費電力	最大 49 W	
発熱量	最大 176 kJ/h	
添付品	<ul style="list-style-type: none"> ・取扱説明書 ・保証書 (*5) ・クリーニングカートリッジ U x1 巻 ・電源ケーブル(DC-DC, 5cm, RX600 S2, RX600 S3(SCSI)内蔵用) x1 (*4) ・ドライバフロッピー x1 ・ネジ、ワッシャ x4 (*4) 	<ul style="list-style-type: none"> ・特に個数の記載のないものは数量1。 ・データカートリッジは別手配。 ・PGBLT201Cは、TX200 S2専用のSCSIケーブル付。 ・PGBLT201C1は、TX200 S3, TX300 S4, TX300 S5専用のSCSIケーブル付。 ・PGBLT201C2は、TX200 S5専用のSCSIケーブル付。

適用機種	便覧またはシステム構成図参照	
適用 OS / ソフトウェア	バックアップ(装置・OS・ソフトウェア)適用一覧を参照	
推奨クリーニング周期	クリーニング要求 LED 点灯時、又は 3 ヶ月	
クリーニングカートリッジ寿命	50 回	

(*1) PGBLT201C, PGBLT201C1, PGBLT201C2は、SCSIケーブル付BTOオプション型名です。

(*2) テープ装置における容量表現は、1GB = 1000 × 1000 × 1000 byteで換算しています。

(*3) 転送速度は、1MB/秒=1000 × 1000 byte/秒で換算しています。

(*4) カスタムメイドサービスの場合、サーバ本体に組み込まれています。

(*5) 一般オプションのみ添付されています。

(4) 留意事項

以下に本装置の運用、取扱いに関する留意事項を記載します。詳細は本装置のユーザーガイド、クイックスタートガイドおよびバックアップソフトウェア等、関連製品の説明書を参照してください。また、別章(システム構築上の留意事項)の「バックアップガイド」の注意事項も参照してください。

➤ 運用／構築時の注意

・ 設置環境について

本製品にセットされた磁気テープ媒体は、データ記録面が装置内部で露出するため、設置環境(特に塵埃)の影響を受けやすい傾向があります。一般的に、床面に近いほど塵埃濃度は高くなるので、机上など床面より離れた場所への設置をお願い致します。

・ ドライブのヘッドクリーニングについて

ー 定期的なクリーニング

装置の安定稼動のため、3ヶ月毎にクリーニングカートリッジUを利用して、クリーニングを実施してください。

ー 本装置がクリーニング要求状態になった場合

本装置は、突発的にヘッドにゴミが付着した場合や傷んだカートリッジを使用した場合にクリーニング要求 LED 表示状態となることがあります。この場合は、クリーニングカートリッジUを使ってドライブのヘッドクリーニングを行ってください。

・ データカートリッジの定期交換

データカートリッジは消耗品です。消耗した媒体はテープ表面が傷つき、ヘッド汚れの増加、媒体エラー多発、等の不具合の原因となります。媒体の消耗によるバックアップ失敗を防止するため、使用期間で1年、1年以内でも使用回数で1000回を目安に交換してください。尚、媒体の寿命は、装置の設置環境(温度、湿度、塵埃等)や動作状況により大きく変化します。

・ クリーニングカートリッジUの定期交換

クリーニングカートリッジUの寿命は50回です。

寿命の過ぎたクリーニングカートリッジUはクリーニング効果が無いため交換してください。

・ バルクイレーサの使用禁止

データカートリッジには予めサーボ情報が書き込まれているため、バルクイレーサ(磁気イレーサ)での消去は行わないでください。

➤ **バックアップ性能とバックアップ容量**

以下の要因により、バックアップ性能および 1 巻あたりに記録できるバックアップ容量が減少することがあるため注意してください。

- ・ サーバの負荷状況(データ転送速度が十分に得られない場合)
- ・ データの圧縮率
- ・ ご使用されるデータカセットの記録面の状態(消耗、汚れなど)
- ・ 本製品のヘッドの汚れ状態

➤ **その他の留意事項**

・ **光磁気ディスク接続時の注意**

本ユニットの接続にあたり、SCSI 接続の光磁気ディスク装置(PG-PD240B)と同一サーバに接続を行わないでください。

・ **ASR 機能使用時の注意**

RX1300、RX1600 サーバで、Windows Server 2003 for Itanium-based Edition の ASR 機能を使用するには SP1 対応済み DVD-ROM 版が必要です。

・ **NTbackup 使用時の注意**

Windows バックアップユーティリティ(NTbackup)で、バックアップジョブが 2 巻にまたがる場合、1 巻目の終了直前にエラー終了することがあります。1 巻に収まるようにバックアップジョブのサイズを調整してください。

(5) サプライ品

本製品には、次の富士通純正品を使用されることをお勧めします。

品名	商品番号	出荷単位	仕様	
			記録容量(*)	記録フォーマット
Ultrium2 データカートリッジ	0160310	1 巻	200GB	Ultrium2
Ultrium1 データカートリッジ	0160210	1 巻	100GB	Ultrium1
Ultrium1 クリーニングカートリッジ U	0160280	1 巻	—	

(*) 記録容量は、非圧縮時の記録容量を表してします。(1000 x 1000 x 1000 byte 換算)

問い合わせ窓口:

富士通コワーコ株式会社 <http://jp.fujitsu.com/group/coworco/>

富士通コワーコお客様総合センター 0120-505-279

月～金 9:00～17:30(土・日・祝日・年末年始除く)

(6) 接続条件

➤ サーバ内蔵ベイ接続

サーバ1台に対して、本装置は1台のみ接続可です。(複数台の接続は未サポート)

サーバ	SCSI アダプタ	接続ケーブル
TX200 S2 TX200 S2 TX200W S2	On Board SCSI (注 1) PG-128	PGBLT201C は、ケーブル付。 PG-LT201 の場合は PG-CBLS023 を別途 手配
TX200	On Board SCSI PG-128	PG-CBLS023 を別途手配。(注 2)
TX200FT	On Board SCSI	PG-CBLS023 を別途手配。
RX600 S2	PG-128	PG-CBLS024 を別途手配。
TX600	On Board SCSI PG-128	TX600: サーバ添付
TX150 S2 TX150 S4 TX150W S4 TX150FT S4	PG-128	PG-CBLS023 を別途手配
TX200 S3 TX200FT S3	PG-1281	PGBLT201C1 は、ケーブル付。 PG-LT201 の場合は、PG-CBLS025 を別 途手配。
TX150 S5 TX150W S5 TX150FT S5	PG-1281	PG-CBLS027 を別途手配。
RX600 S3	PG-1281	PG-CBLS026 を別途手配。
RX600 S3 (SAS モデル)	PG-1281	PG-CBLS028 を別途手配。
RX600 S4	PG-2281	PG-CBLS030 を別途手配。
TX150 S6	PG-2281	PG-CBLS027 を別途手配。
TX300 S4 TX300FT S4 TX300HA S4 TX300 S5	PG-2281	PGBLT201C1 は、ケーブル付。 PG-LT201 の場合は、PG-CBLS025 を別 途手配。
TX200 S5	PG-2281	PGBLT201C2 は、ケーブル付。 PG-LT201 の場合は、PG-CBLS027 を別 途手配。

※ 注 1: PG-140D1 使用時は、On Board SCSI への接続を行わないでください。

※ 注 2: DAT72 や VXA2 と同時搭載する場合には、SCSI カードの増設が必要です。

※ PG-128、PG-1281 を使用する場合、LVD/SE のコネクタに接続してください。

※ 内蔵光磁気ディスク装置との同時接続は行わないでください。

➤ PRIMERGY SX10 S2 / PRIMERGY SX10 (バックアップキャビネット)接続

各サーバとの接続は、バックアップキャビネット PRIMERGY SX10 / PRIMERGY SX10 S2 の記事を参照ください。